

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 共立精機		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 719-1134 岡山県総社市真壁 1 5 1 5	
本票作成	部署名：生産部				
主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業		
事業の概要	自動車部品製造 従業員：158人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	東第2工場		岡山県総社市真壁1482	
	②	西第3工場		岡山県総社市久代1408-5	
	③	東本社工場		岡山県総社市真壁1515	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 <input checked="" type="checkbox"/> (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和5)年度排出量		目標年度(令和6年度)	
	4,911 t CO ₂		3,753 t CO ₂		4,665 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和5)年度排出量	
	①	東第2工場		1,590 t CO ₂	
	②	西第3工場		1,317 t CO ₂	
	③	東本社工場		846 t CO ₂	
				t CO ₂	
			t CO ₂		
			t CO ₂		
削減目標の達成状況	計画期間：	令和2年度～令和6年度(5箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 28.2 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達		
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 加工高	原単位当たり排出量			
		基準年度	(5)年度	目標年度	
		3.364	4.313	3.196	
	t CO ₂ /(百万円)	t CO ₂ /(百万円)	t CO ₂ /(百万円)		
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
・温室効果ガス削減に向けての取り組みを実施しておりますが市場のニーズの状況は思ったほど改善しておらず小ロット、多品種化が定着し新規部品の受注も低迷し生産ボリュームが大幅に下がりエネルギー使用効率が悪化している状態です。温室効果ガス削減に向けさらなる効率的生産及び省エネ施策によるエネルギー使用効率の向上が必要です。					

【推進体制】

・エネルギー管理統括者を中心に各工場の省エネ委員で組織する省エネルギー対策会議を毎月定期的開催しエネルギーの使用状況、削減に向けての取り組みの洗い出し、活動計画及び取り組みの進捗状況の確認、討議を行っております。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(令和5年度実施分) 各工場 西第3工場 東本社工場・西第3工場	(令和5年度実施分) ・省エネパトロール（照明、冷暖房機器の消し忘れ、エアリーク） ・高圧変圧器1台高効率変圧器へ更新 ・省エネ診断（空気圧縮機によるエアリーク使用状況の適正化）
(今後の実施予定分) 西第3工場	(令和6年度実施分) ・コンプレッサー低圧化、運転時間削減 ・油圧ポンプの周波数下げ運転し電力低減 ・計測工程のエアブローの間欠化でエアリーク削減し電力低減 ・コンプレッサー位置を変更し自然排気でのファン廃止及び効率化で電力低減

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

太陽光発電導入検討（西第3工場）